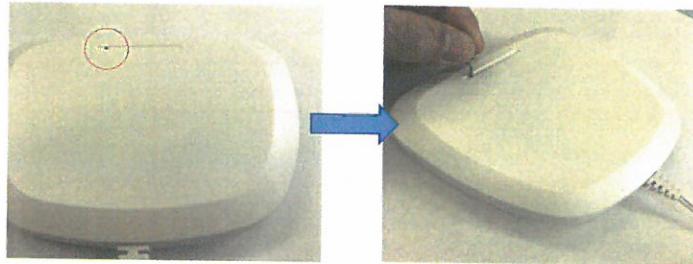


(2) 調整

*パラメータを現場で調整の場合は電源投入後5分を経過してから調整してください。

*WIFI等無線インターフェースとUSBは共用できません。USBにてセンサーを調整する場合はWIFI等無線インターフェースを一旦切ってから行って下さい。

- WIFI版では固定IPアドレスの設定が必要です。
設定用の専用アプリを用意しています(PCが必要)。
- Bluetooth版において機器とのペアリングは以下の図のように行ってください
※あらかじめBlueToothの親機はペアリングできる状態にしてください



○で囲んである部分にBluetoothのペアリングスイッチがあり、
付属のピンで**5秒間**ボタンを押し込むことでペアリングが開始されます。
親機のほうでセンサーを認識することができればペアリング完了です。

- GAIN調整
対象者がじっとしていてバイタル(脈・呼吸)が感知できるのは10cm~2.5m(typ)
です。ただし、対象者への角度により感度は変わります。
感度調整用のGAINは出荷時に弊社で事前に設定して出荷します。
ただし、現地で調整が必要な場合があります。
現地で調整の場合の専用のアプリを用意していますので、それで行ってください
(PCが必要)。
- 無人学習
設置場所で一度周辺のノイズ測定の為、「無人学習」が必要です。
またGAINを変更した場合も「無人学習」が必要です。
- 本製品の詳細な仕様につきましては“MS-10シリーズ 納入仕様書”を
参照してください。
- 金属、セメント、水等は透過しません。

<ルームセンサーMS-10 シリーズ 設置方法> 2016/10/26

株式会社ミオ・コーポレーション

センサー事業部

◎見守りルームセンサー



(1) 設置

- 添付の雲台をベッドの真上の天井に取り付けてください（なるべく身長方向の90度方向推奨）。じつとしていて脈・呼吸が取れる距離は2.5m/typです。
- MS-10Xを雲台にねじ込み、仮止めしてください。
- MS-10Xの面をベッドに寝ている方のお腹辺りに向けて、雲台のネジを本止めしてください。
- 雲台の最寄りに添付のACアダプター用（入力AC100V～AC240V）のAC電源の用意をお願いします。
- エアコンの電源から取る場合、ACアダプターのケーブル1.8mと本体のケーブル1.8mで最長3.6mの距離が取れます。

